

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
東大和市 取組報告書

令和4年（2022年）3月

東大和市



目 次

1	はじめに.....	1
2	主な出来事.....	2
3	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた市の組織体制 及び取組方針	3
	（1）東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部の 設置.....	3
	（2）東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会の 設置.....	3
	（3）東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組方 針の策定	4
	（4）東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクシ ョンプランの策定.....	4
4	（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会及び東京都 オリンピック・パラリンピック準備局との連携事業	5
	（1）東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」の実施5	
	①平成28年度の実施内容.....	5
	②平成29年度の実施内容.....	6
	③平成31年度の実施内容.....	7
	（2）東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーに係るフラッグ歓 迎セレモニー等の実施	8
	（3）東京2020聖火リレートーチの巡回展示.....	9
	（4）東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー.....	10
	（5）東京2020パラリンピック聖火リレー採火式及び東京都パラリンピック聖火 リレー都内集火式.....	11
	（6）東京2020パラリンピック聖火リレー点火セレモニー.....	12
5	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アク ションプランの取組結果.....	13
	取組方針1 次世代を担う人材育成.....	13
	取組方針2 スポーツ及び障害者スポーツの普及・啓発と健康増進.....	18
	取組方針3 東京2020大会開催への協力と気運醸成.....	28
	取組方針4 文化振興及び国際交流の推進と平和意識の高揚.....	36
	取組方針5 観光及び産業の振興と多言語対応.....	42

6	トピックス.....	49
	(1) 東大和市立小・中学校における取組内容.....	49
	(2) 東京2020聖火リレートーチ及びユニフォームの展示.....	53
	(3) 各種開催気運醸成事業.....	54
	①オリンピック・パラリンピック展.....	54
	②大会招致決定から継続して実施した取組内容.....	55
7	東大和市にゆかりのある選手.....	56
	(1) 東京2020オリンピック競技大会出場選手.....	56
	(2) 東京2020パラリンピック競技大会出場選手.....	57
資	料.....	58
	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の概要.....	59
	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部要綱...	63
	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会要領...	64
	東京2020参画プログラムの認証事業一覧.....	65
	派遣職員の活動報告.....	67
	(参考) 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー.....	68
	(1) 東京2020オリンピック聖火リレー.....	68
	(2) 東京2020パラリンピック聖火リレー.....	69

1 はじめに

東大和市（以下「市」という。）では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の開催にあたり、市の基本的な考え方や、取組項目をまとめ、共通認識の下で各取組を推進していくことを目的として、平成30年5月に「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組方針」（以下「取組方針」という。）を策定しました。


また、平成30年10月には、取組方針の実効性を確保することを目的として、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクションプラン」（以下「アクションプラン」という。）を策定し、レガシーの創出等を目指してアクションプランに基づく取組を推進してまいりました。

しかしながら、令和2年7月及び8月に開催が予定されていた東京2020大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、1年延期され、また、令和3年同月に開催された大会におきましても、感染症の影響を受ける中で、聖火リレーにおける公道走行の中止や無観客による競技実施など、前例の無い実施内容となりました。

市におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた事業の中止や内容の変更等もありましたが、取組方針やアクションプランに基づき、これまで実施してきた市の取組の結果を取りまとめましたことから、ここに報告いたします。



2 主な出来事

年 度	全 体 の 動 き	大会組織委員会等との連携事業	市 の 取 組
平成25年 (2013年)	9月 ●東京2020 大会招致決定		
平成26年 (2014年)			4月 ●東京2020大会開催気運醸 成に向けた取組の開始 ●市内小中学校でのオリンピッ ク・パラリンピック教育の開 始
平成28年 (2016年)		4月 ●東京都パラリンピック体験 プログラム NO LIMITS CHALLENGE 実施(第5回 うまかんべえ～祭りと同 時開催) 11月 ●東京2020オリンピック・ パラリンピックフラッグツ アーに係るフラッグ歓迎セ レモニー及びフラッグ展示 の実施(第47回東やまと 産業まつりと同時開催)	
平成29年 (2017年)		4月 ●NO LIMITS CHALLENGE 実施(第6回うまかんべえ～ 祭りと同 時開催)	
平成30年 (2018年)		7月 ●第51回東京都市町村総合 体育大会開会式において、東 京2020オリンピック・パ ラリンピックフラッグを東 大和市民会館に展示	5月 ●東大和市東京2020オリ ンピック・パラリンピック競 技大会に向けた取組推進本部 を設置 ●東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会に 向けた東大和市取組方針の策定 7月 ●東大和市東京2020オリ ンピック・パラリンピック競 技大会に向けた取組推進部会 を設置 10月 ●東京2020オリンピック・ パラリンピック競技大会に 向けた東大和市アクションプ ランの策定 10月～ 東大和市アクションプラン に基づく取組の実施
令和2年 (2020年)	3月 ●東京2020 大会が1年延 期	5月 ●NO LIMITS CHALLENGE 実施(第8回うまかんべえ～ 祭りと同 時開催)	
令和3年 (2021年)	7月 ●東京2020 オリンピック 開催 8月 ●東京2020 パラリンピッ ク開催	7月 ●東京2020オリンピック・ パラリンピック聖火リレー トーチの展示 ●東京2020オリンピック 聖火リレー点火セレモニー 開催 8月 ●東京2020パラリンピッ ク聖火リレー採火式の実施 ●東京2020パラリンピッ ク聖火リレー点火セレモ ニー開催	

3 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた市の組織体制及び取組方針

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部の設置

東京2020大会に関する取組事項を総合的に検討するため、平成30年5月に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部（以下「本部」という。）を設置しました。

①組織体制

本部長	東大和市長
副本部長	副市長及び教育長
本部委員	各部長及び議会事務局長10人

②会議開催回数

年 度	開催回数
平成30年度	6回
平成31年度	5回
令和2年度	5回
令和3年度	4回

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会の設置

東京2020大会に関する取組事項の具体的な内容を検討するため、平成30年7月に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会（以下「部会」という。）を設置しました。

①組織体制

部会長	企画財政部 企画課長
副本部長	総務部 総務管財課長（令和2年度まで） 社会教育部 社会教育課長（令和3年度から）
部会委員	関係各課の課長職16人

②会議開催回数

年 度	開催回数
平成30年度	7回
平成31年度	5回
令和2年度	5回
令和3年度	2回

※「本部」及び「部会」は、平成30年6月、7月に、東大和州市制50周年記念事業に係る取組内容と合わせて検討するため、「東大和州市制50周年記念事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部」及び「東大和州市制50周年記念事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会」として発足しましたが、令和2年度をもって東大和州市制50周年記念事業に係る取組期間が終了したことから、令和3年3月に東大和州市制50周年記念事業の規定を削除し、東京2020大会に向けた取組内容について検討することとしました。

(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組方針の策定

市では、東京2020大会を市の地域活性化の好機と捉え、東大和市第二次基本構想に定める将来都市像「人と自然が調和した生活文化都市 東大和」の実現に向けた原動力となるよう、東京2020大会の開催に向けて5つの取組方針を平成30年5月に策定（令和3年3月改訂）し、有形・無形のレガシーの創出に取り組んできました。

【5つの取組方針】

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 次世代を担う人材育成 |
| 2 | スポーツ及び障害者スポーツの普及・啓発と健康増進 |
| 3 | 東京2020大会開催への協力と気運醸成 |
| 4 | 文化振興及び国際交流の推進と平和意識の高揚 |
| 5 | 観光及び産業の振興と多言語対応 |

(4) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクションプランの策定

取組方針の実効性を確保するため、平成30年10月にアクションプランを策定（令和3年3月改訂）し、36の取組事業において創出されるレガシーを意識して事業を実施しました。

【アクションプランに係る取組事業一覧】

No.	事業名称	No.	事業名称
(1) 次世代を担う人材育成			
1	オリンピック・パラリンピック教育推進校事業	20	東大和市成人式における開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発
2	「東京2020算数ドリル」を活用した実践学習会	21	公民館事業における開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発
3	スポーツ選手等を招いた講演会		
4	子ども達を対象とした競技観戦事業	22	図書館事業における開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発
5	車いすバスケットボール大会及び普及・体験教室		
(2) スポーツ及び障害者スポーツの普及・啓発と健康増進		23	都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト
6	多摩湖駅伝大会	(4) 文化振興及び国際交流の推進と平和意識の高揚	
7	ロードレース大会	24	市民文化祭
8	ふれあい市民運動会	25	外国人と市民との交流会
9	ポッチャ体験会	26	機関誌「ひがしやまとのこくさいこうりゅう」の発行
10	東京都市町村ポッチャ大会2020	27	国際理解講座
11	体育施設等指定管理者の実施事業	28	平和市民のつどい
12	障害者スポーツ&ニュースポーツ体験会	29	非核・平和図書展
13	東大和元気ゆうゆう体操普及推進事業	(5) 観光及び産業の振興と多言語対応	
14	健康ウォーキングマップの普及啓発及び健康教室	30	あなたが主役 東大和でおもてなし ～英語で地域を紹介してみよう Let us guide You～
15	桜が丘市民広場バリアフリー化工事		
(3) 東京2020大会開催への協力と気運醸成		31	ヒガシヤマト未来大学狭山班 ミン、パクル。
16	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座	32	観光マップの作成
17	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座修了者向けセミナー	33	観光ボランティアガイド養成講座
		34	観光案内板の多言語対応
18	東京2020聖火リレー	35	庁舎案内用リーフレットの多言語対応
19	東京2020聖火リレー 銘板の設置	36	総合案内板の多言語対応

4 (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会及び東京都オリンピック・パラリンピック準備局との連携事業

平成25年9月にオリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致が決定したことに伴い、市では(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下「大会組織委員会」という。)及び、東京都オリンピック・パラリンピック準備局と連携し、東京2020大会の開催気運醸成を図るため、様々な事業を実施しました。

(1) 東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」の実施

①平成28年度の実施内容

日 時	平成28年4月23日(土)、24日(日) (「第5回うまかんべえ〜祭」で開催)
会 場	都立東大和南公園
概 要	<p>東京2020大会の開催気運醸成や、パラリンピック競技の認知度向上を図るため、第5回うまかんべえ〜祭において、東京都オリンピック・パラリンピック準備局が主催する東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」を実施しました。</p> <p>平成28年4月23日(土)には、ゲストアスリートとして田口 亜希氏(ロンドン2012パラリンピック等に出場)に参加していただきました。</p> <p>【内 容】</p> <p>(1) パラリンピック競技の体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レース用車いすの体験会 ・射撃体験会 <p>(2) パネル展示</p>



レース用車いすの体験会



射撃体験会

②平成29年度の実施内容

日 時	平成29年4月22日（土）、23日（日） （「第6回うまかんべえ〜祭」で開催）
会 場	都立東大和南公園
概 要	<p>東京2020大会の開催気運醸成や、パラリンピック競技の認知度向上に図るため、第6回うまかんべえ〜祭において、東京都オリンピック・パラリンピック準備局が主催する東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」を実施しました。</p> <p>平成29年4月23日（日）には、ゲストアスリートとして、福原 良英氏（アテネ2004パラリンピックに出場）に参加していただきました。</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none">（1）パラリンピック競技の体験<ul style="list-style-type: none">・陸上競技のブラインド体験会・陸上競技用車いすの体験会・アーチェリーの当て体験会（2）パネル展示




アーチェリーの当て体験会



参加者と記念撮影

③平成31年度の実施内容

日 時	令和元年5月11日（土）、12日（日） （「第8回うまかんべえ～祭」で開催）
会 場	都立東大和南公園
概 要	<p>東京2020大会の開催気運醸成や、パラリンピック競技の認知度向上に図るため、第8回うまかんべえ～祭において、東京都オリンピック・パラリンピック準備局が主催する東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」を実施しました。</p> <p>令和元年5月11日（土）には、ゲストアスリートとして、辻 一幸氏（日本ブラインドサッカー協会所属）に参加していただきました。</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> （1）パラリンピック競技の体験 <ul style="list-style-type: none"> ・5人制サッカー体験会 ・卓球の体験会 （2）パネル展示
	
<p>会場の様子</p>	

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーに係るフラッグ
 歓迎セレモニー等の実施

日 時	平成28年11月5日(土) (「第47回東やまと産業まつり」と同時開催)
会 場	市役所中庭ステージ
概 要	<p>東京都と大会組織委員会等は、リオ2016大会で引き継いだオリンピック・パラリンピックフラッグの到着を歓迎するセレモニーを、都内の各区市町村で順次実施しました。</p> <p>本市においても、フラッグの歓迎セレモニーとフラッグ展示を下記の内容で行いました。</p> <p>【内 容】</p> <p>(1) フラッグ歓迎セレモニー</p> <p>ア. フラッグ引継式</p> <p>イ. トークショー</p> <p>当市のフラッグ歓迎セレモニーのアンバサダーを務める藤本 隆宏氏(バルセロナ1992オリンピック等に出場、俳優)のトークショー等</p> <p>(2) フラッグ展示</p> <p>ア. 期 間：平成28年11月7日(月)～11日(金)</p> <p>イ. 会 場：市役所1階市民ロビー</p>



フラッグ引継式(藤本 隆宏氏)



フラッグ引継式(小学生)



フラッグ引継式



フラッグの展示

(3) 東京2020聖火リレートーチの巡回展示

日 時	令和3年7月6日（火）午前9時から午後5時まで
会 場	市役所1階市民ロビー
内 容	<p>東京2020聖火リレーを東京都全体で盛り上げていくため、東京都庁及び都内全62区市町村において、東京2020聖火リレートーチの巡回展示を実施しました。</p> <p>当日は、トーチ展示に加えて、トーチのデザインやトーチに使われた材料について紹介したパネルや、東京2020聖火リレーエンブレムを紹介したパネルも展示し、東京2020大会の開催気運醸成を図りました。</p> <p>【観覧者数】307人</p>



展示品



巡回展示の様子

(4) 東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー

日 時	令和3年7月13日（火）午後5時5分から午後5時22分まで
会 場	東村山市 国立療養所多磨全生園（東村山市青葉町4-1-1）
コンセプト	「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」
内 容	<p>令和3年7月13日（火）に、市内公道において、東京2020オリンピック聖火リレーを開催し、聖火リレーのゴール地点である都立東大和南公園平和広場では聖火の到着を祝うミニセレブレーションを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催方法が変更となり、当日走行予定だった近隣5市（国立市、国分寺市、小平市、東大和市、東村山市）の聖火ランナーがトーチキスにより聖火を繋ぎました。</p> <p>ミニセレブレーションに参加予定だった、東大和市立第一中学校吹奏楽部及び東大和少年少女合唱団は、ビデオメッセージで参加していただきました。</p>



東大和市聖火ランナー



東大和市聖火ランナー



東大和市立第一中学校吹奏楽部



東大和少年少女合唱団

(5) 東京2020パラリンピック聖火リレー採火式及び東京都パラリンピック聖火リレー都内集火式

日 時	採火式：令和3年8月20日（金）午前8時30分から9時00分まで 集火式：令和3年8月20日（金）午前11時40分から午後0時30分まで
会 場	採火式：東大和市役所中庭（東大和市中心3-930） 集火式：東京都庁 都民広場（新宿区西新宿2-8-1）
内 容	<p>東京2020パラリンピック聖火リレー点火セレモニーの開催に先立ち、令和3年8月20日（金）午前8時30分から市役所中庭において、東京2020パラリンピック聖火リレー採火式を実施しました。</p> <p>採火式には、平和意識の高揚を目的に、令和3年度地域の戦争・平和学習会事業に参加した市内の小学生に出席していただき、マイギリ式火おこし器を使って火を熾しました。</p> <p>採火式で採火した火は、同日東京都庁で行われた東京都パラリンピック聖火リレー都内集火式において、全62区市町村で採火された火と統合され、「東京都の火」となりました。</p>



採火式（火熾し）



採火式（聖火の採火）



採火式に参加した小学生



集火式（東京都庁）

(6) 東京2020パラリンピック聖火リレー点火セレモニー

日 時	令和3年8月22日（日）午後5時32分から午後5時53分まで
会 場	国分寺市新庁舎建設予定地（いずみプラザ東側用地） （国分寺市泉町2-2-9付近）
コンセプト	「Share Your Light / あなたは、きっと誰かの光だ。」
内 容	令和3年8月22日（日）に、市内公道において、東京2020パラリンピック聖火リレーを開催し、聖火リレーのゴール地点である都立東大和南公園平和広場では聖火の到着を祝うミニセレブレーションを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催方法が変更となり、当日走行予定だった近隣5市（国立市、日野市、立川市、東大和市、国分寺市）の聖火ランナーがトーチキス形式で聖火を繋ぎました。



トーチキスの様子



トーチキスの様子





東大和市聖火ランナー



東大和市聖火ランナー

5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクションプランの取組結果

取組方針1 次世代を担う人材育成

項目番号	事業名	オリンピック・パラリンピック教育推進校事業		取組課	教育指導課	
1						
事業内容	市内小中学校において、東京都教育庁が推進するオリンピック・パラリンピック教育の中で、オリンピック・パラリンピックに関する教材を用いた学習や、オリンピック・パラリンピアン等、アスリートとの交流及び各種競技の体験の機会を創出する。					
実施内容	実施時期	9月～2月	対象者	市内小中学校の児童・生徒	参加者数	6,564人
	平成30年度 市内小中学校で東京都教育庁が推進するオリンピック・パラリンピック推進教育を実施した。第六小学校、第五中学校については、アワード校（事業推進部門）としての指定を受けた。また、「夢・未来プロジェクト」を実施し、第一小学校にて堀籠 佳宏氏（北京2008オリンピックに出場）、第七小学校にてネメシュ・ローランド・ヤノシュ氏（ハンドボール元男子日本代表コーチ）、第八小学校にて村山 浩氏（東京2020パラリンピックに出場）、第五中学校にて森 紀之氏（北京2008パラリンピック等に出場）と交流した。					
	実施時期	通年	対象者	市内小中学校の児童・生徒	参加者数	-
	平成31年度 市内小中学校で東京都教育庁が推進するオリンピック・パラリンピック推進教育を実施した。第六小学校、第八小学校はアワード校（事業推進部門）、第一小学校はパラリンピック競技応援校としての指定を受け、推進教育を実施した。					
	実施時期	通年	対象者	市内小中学校の児童・生徒	参加者数	-
	令和2年度 市内小中学校で東京都教育庁が推進するオリンピック・パラリンピック推進教育を実施した。第六小学校、第八小学校、第二中学校はアワード校（事業推進部門）、第三小学校、第九小学校は文化プログラム・学校連携事業実施校としての指定を受けた。また、「夢・未来プロジェクト」を実施し、第七小学校にてボラ氏（トルエーラ柏所属）と交流した。					
	実施時期	通年	対象者	市内小中学校の児童・生徒	参加者数	-
	令和3年度 市内小中学校で東京都教育庁が推進するオリンピック・パラリンピック推進教育を実施し、第三小学校では、小田島 理恵氏（東京2020パラリンピックに出場）を招待し、講演等を行った。「夢・未来プロジェクト」では、第三小学校にて三坂 洋行氏（ロンドン2012オリンピック等に出場）、第九小学校にて大崎 佑圭氏（リオ2016オリンピックに出場）と交流した。第三小学校、第六小学校はアワード校（事業推進部門）の指定を受け、その中でも第三小学校はレガシーアワード校の指定を受けた。					
	創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■次世代を担う子ども達の多様性を尊重する意識・態度や国際感覚が醸成された。 ■障害者や共生社会に関する理解促進が図られた。 				
						
	教室にてパラリンピックを観戦			小田島 理恵氏からの講話の様子		

項目番号 2	事業名	「東京2020算数ドリル」を活用した実践 学習会			取組課	教育指導課	
事業内容	子ども達を対象とした東京2020大会開催気運醸成を目的に、小学校にアスリートを招き、「東京2020算数ドリル」を活用した「体育のような算数授業」を実施する。(大会組織委員会連携事業)						
実 施 内 容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	1月15日(水)	対象者	第七小学校 第六学年	参加者数	48人
	東京2020大会の開催気運醸成を図るため、大会組織委員会が発行する「東京2020算数ドリル」を活用し、石川 直宏氏(アテネ2004オリンピック出場)、梶山 陽平氏(北京2008オリンピック出場)を講師として招待し、サッカーの実践学習会を第七小学校で実施した。						
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
創出した しガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 ■次世代を担う子ども達の多様性を尊重する意識・態度や国際感覚が醸成された。 						
							
算数ドリル実践学習会の様子			算数ドリル実践学習会の様子				

項目番号 3	事業名 スポーツ選手等を招いた講演会	取組課	企画課 教育指導課				
事業内容	大会開催気運醸成を目的に、市にゆかりのあるスポーツ選手等を招待し、講演会を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	12月8日(日)	対象者	市内在住・在勤・在学の方	参加者数	420人
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 ■次世代を担う子ども達の多様性を尊重する意識・態度や国際感覚が醸成された。 ■障害者や共生社会に関する理解促進が図られた。 						
							
第一部：いじめ予防に関する講義の様子		第二部：岩隈 久志氏のトークショーの様子					

項目番号	事業名	子ども達を対象とした競技観戦事業	取組課	教育指導課 企画課			
4							
事業内容	東京2020大会を通じて、子ども達にかけがえのない感動や記憶を共有できるよう、競技観戦の機会を創出する。(東京都連携事業)						
実 施 内 容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	東京2020大会の延期に伴い、中止となった。						
	令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。						
創出したレガシー	新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども達を対象とした競技観戦事業が中止となったため、レガシーは創出されなかった。						

項目番号 5	事業名	車いすバスケットボール大会及び普及・体験教室		取組課	社会教育課		
事業内容	車いすバスケットボール大会の誘致や、市内小中学校における車いすバスケットボール普及・体験教室の実施を通し、障害者スポーツの体験やアスリートとの交流の機会を創出する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	6月～12月	対象者	市民及び市内の小中学生等	観客数 参加者数	大会：117人 体験教室：158人
	東京2020大会の開催に向けた啓発活動等を目的として、車いすバスケットボール大会を6月に誘致した。また、市内小学校を対象に車いすバスケットボール普及体験教室を2回開催した。体験教室の講師には、小田島 理恵氏 他2人（東京都車いすバスケットボール連盟加盟団体、車いすバスケットボールチーム GRACE 所属）を招待した。						
	平成31年度	実施時期	6月23日（日）	対象者	東京都車いすバスケットボール連盟加盟チーム	観客数	大会：77人
	東京都車いすバスケットボール連盟と共催による、車いすバスケットボール大会を開催した。大会には、都内で活躍する車いすバスケットボールチームが参加し、試合における選手たちの迫力あるプレーを観覧することができた。また、見学するだけでなく、観客がスポーツ車いすに試乗して、車いすバスケットボールをプレーする体験会を実施した。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、普及・体験教室は中止となった。						
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。							
令和3年度	実施時期	3月7日（月）	対象者	市内中学生	参加者数	体験教室：194人	
市内中学校を対象に、車いすバスケットボール普及・体験教室を実施した。体験教室の講師には、多智 利枝氏 他1人（東京都車いすバスケットボール連盟加盟団体、車いすバスケットボールチーム GRACE 所属）を招待した。 ※車いすバスケットボール大会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。							
創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■次世代を担う子ども達の多様性を尊重する意識・態度や国際感覚が醸成された。 ■障害者や共生社会に関する理解促進が図られた。 						
							
車いすバスケットボール大会での体験コーナー				車いすバスケットボール大会での体験コーナー			

取組方針2 スポーツ及び障害者スポーツの普及・啓発と健康増進

項目番号 6	事業名 多摩湖駅伝大会	取組課 社会教育課		
事業内容	スポーツ振興、健康増進、体力向上及び観光振興を図ることを目的とし、多摩湖周辺をコースとする多摩湖駅伝大会を実施する。			
実施内容	平成30年度	実施時期 3月21日(木)	対象者 小学校高学年以上	参加者数 495チーム (約2,500人)
	狭山公園内及び多摩湖周辺の歩行者自転車道をコースとして多摩湖駅伝大会を実施した。ゲストランナーには、佐藤 悠基氏(ロンドン2012オリンピックに出場)を招待し、大会を盛り上げた。			
	平成31年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。			
令和2年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。			
令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。			
創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 ■運動習慣定着による健康増進が図られた。 			
多摩湖駅伝大会の様子 (平成30年度)		佐藤 悠基氏の走行		

項目番号 7	事業名 ロードレース大会	取組課 社会教育課		
事業内容	スポーツ振興、健康増進及び体力向上を目的として、都立東大和南公園周辺道路をコースとするロードレース大会を実施する。			
実施内容	平成30年度	実施時期 12月2日(日)	対象者 小学4年生以上	参加者数 618人
	都立東大和南公園トラック及びその周辺道路をコースとしてロードレース大会を実施した。本大会では、羽村特別支援学校に対して参加依頼を行い、障害者に選手として大会に参加していただくことで、障害者からの視点で大会の改善点等をご教授いただいた。			
	【種目】			
	①5. 0kmコース：中学男子、一般男子			
	②2. 5kmコース：小学男子、小学女子、中学女子、一般女子			
	平成31年度	実施時期 12月1日(日)	対象者 小学4年生以上	参加者数 597人
	都立東大和南公園トラック及びその周辺道路をコースとしてロードレース大会を実施した。			
	【種目】			
①5. 0キロメートル：中学男子、一般男子				
②2. 5キロメートル：小学男子、小学女子、中学女子、一般女子				
令和2年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。				
令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。				
創出したレガシー	■スポーツ実施率の向上が図られた。 ■運動習慣定着による健康増進が図られた。			
				
ゴールの様子 (平成31年度)		表彰式の様子 (平成31年度)		

項目番号	事業名	ふれあい市民運動会			取組課	社会教育課	
8							
事業内容	スポーツ、レクリエーションを通じて地域コミュニティを広げるとともに、健康増進と相互交流を図ることを目的として、市民が参加する運動会を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	東大和市民等	参加者数	-
	台風接近による悪天候のため中止となった。						
	平成31年度	実施時期	-	対象者	東大和市民等	参加者数	-
	台風接近による悪天候のため中止となった。						
令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
創出したレガシー	■荒天及び新型コロナウイルス感染症の影響により、ふれあい市民運動会は、平成30年度から令和3年度まで実施できなかったため、レガシーは創出されなかった。						



項目番号	事業名	ボッチャ体験会	取組課	社会教育課			
9							
事業内容	健常者と障害者の相互交流を図ることや、障害者へのスポーツ振興を目的として、パラリンピック競技であるボッチャの体験会を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	11月～2月	対象者	市民	参加者数	延べ115人
		障害者との交流及び障害者スポーツ振興を目的に、ボッチャ体験会を3回開催した。開催日及び開催場所の設定は、障害者支援団体と調整を行い、障害者支援団体が参加しやすい日時及び場所を設定した。また、当日はデモンストレーションを行いながら、参加者にルール説明を行い、リーグ形式で試合を行った。					
	平成31年度	実施時期	11月～12月	対象者	主に障害者施設関係者	参加者数	延べ95人
		障害者との交流及び障害者スポーツ振興を目的に、ボッチャ体験会を3回開催した。大会に関する広報（市公式ホームページ）には、障害者が参加可能である旨を明記したほか、市内障害者団体に周知の協力を依頼した。 また体験会は、障害者団体職員と調整を行い、障害者の方が参加しやすい日程とし、体験会当日は、障害者の受入体制を整え、安全な事業運営のために、初級障がい者スポーツ指導員を1人、障がい者スポーツコーチ1人を配置した。					
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
令和3年度	実施時期	12月11日（土）	対象者	市民	参加者数	13人	
	障害者との交流及び障害者スポーツ振興を目的に、ボッチャ体験会を1回開催した。大会に関する広報（SNS及びチラシ）には、障害者が参加可能であることを明記したほか、市内障害者施設に周知の協力を依頼した。 また、安全な事業運営のために初級障がい者スポーツ指導員を2人、中級障がい者スポーツ指導員1人を配置した。						
創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 ■障害者や共生社会に関する理解促進が図られた。 						
							
	ボッチャ体験会（令和3年度）		ボッチャ体験会（令和3年度）				

項目番号	事業名	東京都市町村ボッチャ大会2020			取組課	社会教育課	
10							
事業内容	多摩地域の各市町村が連携し、東京2020大会の開催気運醸成や、障害者スポーツの振興を図る東京都市町村ボッチャ大会に参加する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	アクションプランの年次計画に記載していないため実施していない。						
	平成31年度	実施時期	2月16日(日)	対象者	市民	参加者数	12人
	武蔵野市総合体育館において、多摩地域30市町村の代表チーム(各市町村2チーム)が参加する東京都市町村ボッチャ大会が開催された。 東大和市からは、予選会で選出された2チームが参加した。						
令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。							
令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。							
創出したシグナー	<ul style="list-style-type: none"> ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 ■障害者や共生社会に関する理解促進が図られた。 						
							
東京都市町村ボッチャ大会の様子				東京都市町村ボッチャ大会の様子			

項目番号	11	事業名	体育施設等指定管理者の実施事業			取組課	社会教育課
事業内容	体育施設等において、東京2020大会を見据え、スポーツ及び障害者スポーツの振興を目的とした事業を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	通年	対象者	市民等	利用者数	個人71,314人 団体5,531件
	市民体育館、市民プール、桜が丘市民広場、上仲原公園野球場及びテニスコートについては、体育施設等指定管理者に管理運営を委託しており、指定管理者による独自事業を適宜行った。						
	平成31年度	実施時期	通年及び 1月4日(土)	対象者	体育施設利用者	利用者数	個人66,180人 団体5,284件
	体育施設等指定管理者では、体育施設等の運営管理に加え、スポーツ及び障害者スポーツの振興を目的として、参加型教室の開催や第5回みんなの体育館まつり(参加者数650人)を開催した。						
令和2年度	実施時期	通年	対象者	市民等	利用者数	個人39,241人 団体4,354件	
	体育施設等指定管理者では、体育施設等の運営管理に加え、スポーツ及び障害者スポーツの振興を目的として、参加型教室の開催や青空教室の開催を行った。またポスター、チラシ、横断幕、のぼり等を掲出し、東京2020大会の開催気運醸成とスポーツの普及啓発を行った。						
令和3年度	実施時期	通年	対象者	市民等	利用者数	個人23,520人 団体5,200件 (令和3年11月時点)	
	体育施設等指定管理者では、体育施設等の運営管理に加え、スポーツ及び障害者スポーツの振興を目的として、参加型教室の開催を行った。また、ポスター、チラシ、横断幕、のぼり等の掲出や、体育館1階ロビーに市にゆかりのある選手等の『応援ブース』を設置し、東京2020大会の開催気運醸成とスポーツの普及啓発を行った。						
創出したしガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■運動習慣定着による健康増進が図られた。 ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 						
							
令和3年度に設置した応援ブース				応援ブースの展示物			

項目番号	12	事業名	障害者スポーツ&ニュースポーツ体験会	取組課	社会教育課		
事業内容	障害の有無を問わず、また大人から子どもまで幅広い世代を対象とした障害者スポーツ及びニュースポーツの体験会を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和3年度	実施時期	6月・11月	対象者	市民及び近隣市の市民	参加者数	延べ324人
創出したしガシー	<p>■スポーツ実施率の向上が図られた。</p> <p>■障害者や共生社会に関する理解促進が図られた。</p> <p>■運動習慣定着による健康増進が図られた。</p>						
							
ニュースポーツ体験会の様子			講演会の様子				

項目番号	事業名	東大和元気ゆうゆう体操普及推進事業			取組課	高齢介護課
13						
事業内容	高齢者の介護予防や健康増進を目的として東大和元気ゆうゆう体操を実施する。					
実施内容	平成30年度	実施時期	10月23日(火)	対象者	市民	参加者数 520人
		東大和元気ゆうゆう体操等の普及を通して、運動習慣の定着と介護予防・健康寿命の延伸に寄与することを目的に、東大和介護予防リーダー会主催の「東大和元気ゆうゆう体操フェスタ」を開催した。東大和元気ゆうゆう体操フェスタには、大淵 修一氏(東京都健康長寿医療センター高齢者健康増進事業支援室研究部長)を招待し、健康寿命の延伸と運動習慣の定着に関する講演会を開催したほか、体力測定会、体操を実施しているグループの活動紹介等を行った。				
	平成31年度	実施時期	5月・10月	対象者	市民	参加者数 延べ416人
		東大和元気ゆうゆう体操等の普及を通して、運動習慣の定着と介護予防・健康寿命の延伸に寄与することを目的に、東大和介護予防リーダー会主催の「東大和元気ゆうゆう体操の解説と実践講座」や「東大和元気ゆうゆう体操フェスタ」を開催した。 東大和元気ゆうゆう体操の解説と実践講座には、小島 基永氏(東京医療学院大学教授)を講師に招待し、東大和元気ゆうゆう体操の動作解説と実演を行った。 東大和元気ゆうゆう体操フェスタでは、体操自主グループの紹介やニュースポーツ等の紹介等を行った。				
	令和2年度	実施時期	通年	対象者	YouTube 視聴者	参加者数 6,223回 (令和4年3月時点)
	新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント等の事業は中止とし、自宅でも運動できるよう、東大和市公式動画チャンネル(YouTube)に東大和元気ゆうゆう体操の動画を投稿し、フレイル予防に努めた。					
令和3年度	実施時期	11月2日(火)	対象者	市民	参加者数 424人	
	東大和元気ゆうゆう体操等の普及を通して、運動習慣の定着と介護予防・健康寿命の延伸に寄与することを目的に、東大和介護予防リーダー会主催の「東大和元気ゆうゆう体操と歌のひろば」を開催した。「東大和元気ゆうゆう体操10周年記念フェスタ」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。					
創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ実施率の向上が図られた。 ■運動習慣定着による健康増進が図られた。 					
						
	東大和元気ゆうゆう体操フェスタ			東大和元気ゆうゆう体操と歌のひろば		

項目番号	事業名	健康ウォーキングマップの普及啓発及び健康教室			取組課	健康課	
14							
事業内容	健康増進を目的として東大和市健康ウォーキングマップの配布やマップを活用した健康教室を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	通年	対象者	①教室参加者 ②アプリDL数 ③マップ配布数	参加者数	①延べ101人 ②421回 ③787部
		生活習慣病予防教室や糖尿病予防教室の成人保健事業において、参加者に対してウォーキングマップを紹介した。また、保健センター窓口及び市内公共施設で希望者に配布した。 アプリ「東大和スタイル」にウォーキングマップのデータや、歩数計、カロリー計算機能の利用方法を掲載した。					
	平成31年度	実施時期	通年	対象者	①アプリDL数 ②マップ印刷数	参加者数	①557回 ②5,000部
		アプリ「東大和スタイル」の配信を継続した。 平成29年度に作成したウォーキングマップの情報を更新・印刷し、市内各施設で配布し、市公式ホームページの掲載内容の情報更新も行った。					
	令和2年度	実施時期	通年	対象者	①アプリDL数 ②アプリアクセス数 ③配布部数	参加者数	①486回 ②3,334回 ③1,509部
		アプリ「東大和スタイル」の配信を継続した。 市民が運動するきっかけとなるよう、公共施設へウォーキングマップを配布した。また、特定健診保健指導の利用券送付時や、成人保健事業（生活習慣病予防教室、女性のいきいき健康教室、いきいきヘルシー教室）において、ウォーキングマップを配布した。					
	令和3年度	実施時期	通年	対象者	①アプリDL数 ②アプリアクセス数 ③配布枚数	参加者数	①131回 ②2,956回 ③1,120部
		アプリ「東大和スタイル」の配信を継続した。 市民が運動するきっかけとなるよう、公共施設へウォーキングマップを配布した。また、特定健診保健指導の利用券送付時や、成人保健事業（生活習慣病予防教室、女性のいきいき健康教室、いきいきヘルシー教室）において、ウォーキングマップを配布した。					
	創出したレガシー	■運動習慣定着による健康増進が図られた。					
							
	東大和市健康ウォーキングマップ				アプリ「東大和スタイル」画面		

項目番号 15	事業名	桜が丘市民広場バリアフリー化工事			取組課	社会教育課	
事業内容	誰もが利用しやすいスポーツ環境を整備すること目的として、桜が丘市民広場のバリアフリー化工事を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	6月～10月	対象者	桜が丘市民広場利用者	参加者数	-
	桜が丘市民広場のトイレ・倉庫・管理事務所を一体型の建物とするバリアフリー化工事を行い、利用者が利用しやすい施設の整備を行った。 なお工事は、東京都福祉のまちづくり施設整備マニュアル等に準拠するよう実施した。						
	平成31年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
創出したレガシー	■スポーツや健康づくりに親しむ環境の整備が図られた。						





桜が丘市民広場管理棟（入口側）



桜が丘市民広場管理棟（駐車場側）

取組方針3 東京2020大会開催への協力と気運醸成

項目番号	事業名	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座			取組課	地域振興課
16						
事業内容	外国人観光客等が安心して滞在できる環境を整えることを目的として、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座を実施する。(東京都共催事業)					
実施内容	実施時期	12月・1月	対象者	市民	参加者数	延べ101人
	平成30年度	<p>東京都と共催して、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座等を市内公共施設で開催した。この講座は、東京2020大会の開催気運醸成及び外国人が安心して滞在できる環境の整備並びに東京都のボランティア人口の増員を目的として、平成28年度から東京都と共催で開催している。</p> <p>講座では、外国人に対する「おもてなし」の精神について学習したほか、外国人とのコミュニケーションに関する基礎知識や、外国人に対する道案内等の簡単なコミュニケーションの方法を学習した。</p>				
	実施時期	1月	対象者	市民	参加者数	延べ63人
	平成31年度	<p>東京都と共催して、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座等を市内公共施設で開催した。講座では、外国人とのコミュニケーションに関する基礎知識を学習する「おもてなし講座」や、外国人に対する道案内や緊急時対応等を学習する「語学講座」等を開催した。</p>				
	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
令和2年度	/					
実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
令和3年度	/					
創出したレガシー	<p>■ボランティア人口の増加が図られた。</p> <p>■ボランティア活動参加意識の醸成が図られた。</p>					
						
養成講座の様子						

項目番号 17	事業名 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座 修了者向けセミナー	取組課	地域振興課	
事業内容	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座修了者に対し、フォローアップのためのセミナーを実施する。(東京都共催事業)			
実 施 内 容	平成30年度	実施時期 12月15日(土)	対象者 外国人おもてなし語学ボランティア育成講座修了者	参加者数 176人
	東京2020大会の開催を見据え、ボランティアのさらなる知識等の習得を目的に、東京都と市が共催してセミナーを実施した。セミナーの対象者は、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座修了者であり、講師には、安河内 哲也氏(東進ハイスクール講師)を招待し、「楽しく学ぼう!すぐにできる!おもてなしトーク」をテーマに実施した。			
	平成31年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
	令和2年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
	令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
創出した レガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア人口の増加が図られた。 ■ボランティア活動参加意識の醸成が図られた。 			
				
修了者を対象としたセミナーの様子				

項目番号	事業名	東京2020聖火リレー			取組課	企画課	
18	東京2020大会の開催気運醸成や、大会の感動や記憶を共有することを目的に、市内を巡る聖火リレーを実施する。(大会組織委員会及び東京都連携事業)						
実 施 内 容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	東京2020大会延期のため中止となった。						
令和3年度	実施時期	7月・8月	対象者	市民	参加者数	-	
<p>東京2020オリンピック聖火リレー（7月13日予定）及び東京2020パラリンピック聖火リレー（8月22日予定）の実施にあたり、市では、平和意識の高揚を目的として、両リレーのゴール地点を戦災建造物である旧日立航空機株式会社変電所前の平和広場とし、この場所でミニセレブレーションを実施するとともに、東京2020パラリンピック聖火リレーについては、平和市民のつどいと同時開催を予定していました。</p> <p>しかしながら、両リレーともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、市内公道での走行とミニセレブレーションが中止となり、いずれも代替的な行事として、同日に走行を予定していた近隣市が順番に入れ替わり、ランナー間の点火のみを行う点火セレモニーが実施された。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー：国立療養所多磨全生園 東京2020パラリンピック聖火リレー点火セレモニー：国分寺市新庁舎建設予定地 <p>※走行を予定していた市内のルートはP68、P69を参照</p>							
創出したレガシー	■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。						


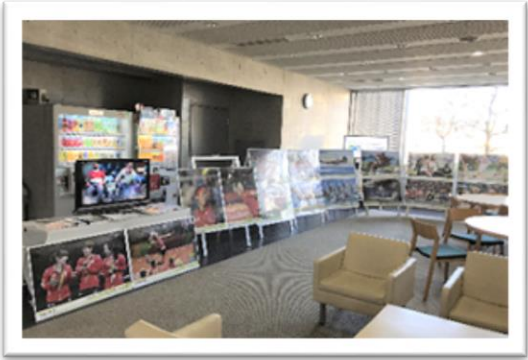


オリンピック聖火リレーミニセレブレーション



パラリンピック聖火リレーミニセレブレーション

項目番号	事業名	東京2020聖火リレー銘板の設置	取組課	企画課			
19	東京2020大会の感動や記憶を共有することを目的に、東京2020聖火リレーのスタート地点及びゴール地点に記念銘板を設置する。						
実 施 内 容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度	東京2020大会の延期に伴い、事業未実施。					
	令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの開催方法が変更となったため、銘板の設置は中止となった。						
	創出したレガシー	銘板の設置が中止となったため、レガシーは創出されなかった。					

項目番号 20	事業名 東大和市成人式における開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発	取組課	企画課	
事業内容	東京2020大会の開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発を目的として、東大和市成人式において啓発品の配布やパネル等の展示を実施する。			
実施内容	平成30年度	実施時期 1月14日(月)	対象者 新成人	参加者数 569人
	東大和市成人式において、東京2020大会の開催気運醸成及びスポーツの普及啓発を目的に、スポーツタオルや、ピンバッジを新成人全員に配布した。また、成人式の会場において、リオ2016大会のパネル、障害者スポーツ用具等の展示や、東京2020大会イメージ映像「TOKYO 2020 PEOPLE」の放映を行った。			
	平成31年度	実施時期 1月13日(月)	対象者 新成人	参加者数 589人
	東大和市成人式において、東京2020大会の開催気運醸成及びスポーツの普及啓発を目的に、スポーツタオルや、ピンバッジを新成人全員に配布した。また成人式の会場において、東京2020大会公式エンブレムポスターの掲出や、障害者スポーツ用具等の展示、東京2020大会イメージ映像「TOKYO 2020 PEOPLE」の放映を行った。			
	令和2年度	実施時期 1月	対象者 新成人	参加者数 890人
東大和市成人式において、東京2020大会の開催に向けた啓発活動及びスポーツの普及啓発を目的として啓発品の配布や、啓発用パネルの展示等を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、成人式が中止となったことから、新成人に対してスポーツタオル及びピンバッジを郵送により配布した。				
令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	-
創出したレガシー	■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。			
				
配布したスポーツタオル		パネル等の展示(平成31年度)		

項目番号	事業名	公民館事業における開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発			取組課	中央公民館	
21							
事業内容	東京2020大会の開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発を目的として、各公民館において実施される公民館まつりなど各種イベントにおいてパネル展示等を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	5月～3月	対象者	市民	参加者数	5,849人
		東京2020大会の開催気運醸成を目的に、公民館まつり等でオリンピック・パラリンピックに関するパネル等の展示を行った。 実施した公民館：中央公民館、蔵敷公民館、上北台公民館、狭山公民館 ※南街公民館は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。					
	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
		新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。					
令和3年度	実施時期	2月	対象者	市民	参加者数	-	
	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催形式を動画配信形式に変更し、実施した。						
創出したレガシー	■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。						




舞台発表の様子



舞台発表の様子


項目番号	22	事業名	図書館事業における開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発			取組課	中央図書館
事業内容	東京2020大会の開催気運醸成やスポーツ及び障害者スポーツの普及啓発を目的として、図書展などにおいて、オリンピック・パラリンピックや平和に関する図書・資料の展示・貸出を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	2月～3月	対象者	図書館利用者	参加者数	-
	東京2020大会の開催気運醸成及びスポーツの普及啓発を目的に、中央図書館入口の図書展示コーナーにおいて、オリンピックに関するスポーツ雑誌等を集め、展示・貸出を行った。また、中央図書館の雑誌だけでなく、桜が丘、清原図書館所蔵の関連雑誌についても、誌名等を掲示し、リクエスト等により貸出ができるようにした。						
	平成31年度	実施時期	通年	対象者	図書館利用者	参加者数	-
	オリンピック・パラリンピックや、障害者スポーツに関する資料を積極的に収集し、貸出を行った。また、ラグビーワールドカップ、体育の日、障害者週間等に合わせた図書展も実施した。						
	令和2年度	実施時期	通年	対象者	図書館利用者	参加者数	-
オリンピック・パラリンピックや、障害者スポーツに関する資料を積極的に収集し、貸出を行った。							
令和3年度	実施時期	7月～9月	対象者	図書館利用者	参加者数	-	
「東京2020オリンピック・パラリンピック・平和図書展 ～みんなで盛り上げようオリンピック・パラリンピック～」を、中央図書館、桜が丘図書館、清原図書館で開催した。 オリンピック、パラリンピックに関する資料及び非核・平和に関する図書を展示し、貸出を行った。							
創出したレガシー	■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。						

項目番号 23	事業名 都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト	取組課	ごみ対策課			
事業内容	東京2020大会で使用する金・銀・銅メダルをつくることを目的として、携帯電話やスマートフォンの回収を実施する。(大会組織委員会連携事業)					
実 施 内 容	実施時期	通年	対象者	市民	参加者数	-
	平成30年度	東京2020大会で使用する金・銀・銅メダルを、使用済み携帯電話やスマートフォンから取り出した金属から作製するため、市内に回収箱を設置し、携帯電話やスマートフォンを回収した。また、市報、廃棄物広報紙「ごろすけだより」やごみ分別アプリにおいて、市内における回収場所の周知を行った。 平成30年度の回収実績：37kg				
	平成31年度	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度	-	対象者	-	参加者数	-
	令和3年度	-	対象者	-	参加者数	-
創出したレガシー	■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。					
						
設置した回収箱						

取組方針4 文化振興及び国際交流の推進と平和意識の高揚

項目番号	事業名	市民文化祭	取組課	社会教育課			
24							
事業内容	文化活動に関する舞台や展示部門の発表を通して、市民文化活動の振興を図るため、市民文化祭を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	10月～11月	対象者	市民	来場者数	9,888人
	中央公民館、奈良橋市民センター、ハミングホールで市民文化祭を開催し、展示、演奏、舞台発表等が行われた。29団体が参加し、1,360点の作品が出展され、文化活動に関する舞台や展示部門の発表を通して、市民文化活動の振興を図った。						
	平成31年度	実施時期	10月～11月	対象者	市民	来場者数	8,409人
	東京2020大会に関する展示として、オリンピック・パラリンピックフラッグやミライトワ・ソメイティのカットパネルの展示を行った他、ピース折鶴の作成コーナーを5日間設置し、東京2020大会の開催気運醸成や大会の普及啓発を行った。						
令和2年度	実施時期	-	対象者	-	来場者数	-	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
令和3年度	実施時期	-	対象者	-	来場者数	-	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
創出したしグシー	<ul style="list-style-type: none"> ■地域文化や国際文化の理解促進が図られた。 ■東京2020大会の感動や記憶の共有が図られた。 						
							
東京2020大会関連パネル展示				フラッグ展示			

項目番号 25	事業名 外国人と市民との交流会	取組課	中央公民館	
事業内容	舞台発表（日本文化、外国文化の発表）や体験コーナー（習字、民族衣装試着、お茶、昔遊び）等の実施を通し、文化の相互理解を図ることを目的として、外国人と市民との交流会を実施する。			
実施内容	平成30年度	実施時期 12月2日（日）	対象者 市内・近隣在住外国人、市民他	参加者数 271人
	日本文化と外国文化の相互理解を図り、東京2020大会の開催気運醸成を図ることを目的に、外国人と市民との交流会を開催した。 交流会では、弦楽四重奏や外国人によるパフォーマンス等の舞台発表や、横田基地の音楽隊による演奏、習字や着物試着等の体験コーナーを設置した。			
	平成31年度	実施時期 9月29日（日）	対象者 市内・近隣在住外国人、市民他	参加者数 223人
	日本文化と外国文化の相互理解を図り、東京2020大会の開催気運醸成を図ることを目的に、外国人と市民との交流会を開催した。 交流会では、弦楽四重奏や、祭りばやし、三味線演奏等の舞台発表や、習字、切り絵、浴衣試着、昔遊びが体験できる体験コーナーを設置した。			
	令和2年度	実施時期 12月12日（土）	対象者 市内・近隣在住外国人、市民他	参加者数 26人
外国人及び日本人ホストがブースを設け、国の文化の紹介や、文化体験を通じ、来場者との交流を図る事業を実施した。 【ブース】トリニダード・トバゴ、オーストラリア、アメリカ、ロシア、日本の計5か国				
令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	
創出したレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ■地域文化や国際文化の理解促進が図られた。 ■外国人居住者との交流推進が図られた。 			
				
舞台発表の様子（祭りばやし）		体験コーナー（習字）の様子		

項目番号 26	事業名	機関誌「ひがしやまのこくさいこうりゅう」 の発行		取組課	地域振興課		
事業内容	青年海外協力隊やシニア海外ボランティアの活動をしている市民から、現地での活動や生活の様子について寄稿していただき、それを編集した機関誌「ひがしやまのこくさいこうりゅう」を発行する。						
実 施 内 容	平成 30 年度	実施時期	9月・3月	対象者	市民	参加者数	各450部
	青年海外協力隊やシニア海外ボランティアの現地での活動や生活の様子を編集した「ひがしやまのこくさいこうりゅう」の発行を9月と3月に行い、幅広く市民へ国際理解の周知を図った。なお、この機関誌は、派遣者からの寄稿がない場合は発行しないため、不定期発行である。						
	平成 31 年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	青年海外協力隊の寄稿がなかったため発行しなかった。						
令和 2 年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
青年海外協力隊の寄稿がなかったため発行しなかった。							
令和 3 年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
<div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>							
創出した しガシー	■地域文化や国際文化の理解促進が図られた。						
							
アルゼンチン通信 VOL.4 表紙							

項目番号	事業名		国際理解講座	取組課	地域振興課		
27							
事業内容	青年海外協力隊やシニア海外ボランティアとして活動した市民が、活動報告や貴重な経験、外国の文化を紹介する国際理解講座を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成30年度は帰国者不在のため、実施していない。						
	平成31年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度は帰国者不在のため、実施していない。						
令和2年度	令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	令和2年度は帰国者不在のため、実施していない。						
令和3年度	令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
/							
創出したレガシー	■取組期間において、事業が実施できなかったため、レガシーは創出されなかった。						

項目番号	事業名	平和市民のつどい	取組課	社会教育課			
28							
事業内容	オリンピックの精神「平和でよりよい世界の実現」を目指し、平和意識の高揚を図るため、平和祈念式典やオリンピック・パラリンピック啓発を内容とする平和市民のつどいを実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	8月18日(土)	対象者	市民等	来場者数	約750人
		旧日立航空機株式会社変電所を広く市民に知ってもらい、平和の大切さを再認識するとともに、平和意識の高揚を図ることを目的に、平和市民のつどいを実施した。平和市民のつどいでは、東大和少年少女合唱団等による平和コンサートや、戦争体験の朗読劇、広島派遣事業報告会を行った。会場内では、戦争体験映像記録の上映や、刊行物の販売、パネル展示を行った。					
	平成31年度	実施時期	8月17日(土)	対象者	市民等	来場者数	約660人
		旧日立航空機株式会社変電所を広く市民に知ってもらい、平和の大切さを再認識するとともに、平和意識の高揚を図ることを目的に、平和市民のつどいを実施した。平和市民のつどいでは、東大和少年少女合唱団等による平和コンサートや、戦争体験の朗読劇、広島派遣事業報告会を行った。会場内では、東京2020大会のパネル展示やピース折鶴の折り紙コーナーを設置した。					
	令和2年度	実施時期	8月10日(月)から配信	対象者	YouTube 視聴者	再生回数	2,184回 (令和4年3月時点)
		新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は平和市民のつどいの動画を制作し、令和2年8月10日(月)から東大和市公式動画チャンネルで配信する形式で実施した。 動画では、旧日立航空機株式会社変電所の紹介や、市民からの平和メッセージ、東大和市平和都市宣言の朗読等を行った。					
令和3年度	実施時期	8月22日(日)から配信	対象者	YouTube 視聴者	再生回数	748回 (令和4年3月時点)	
	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き、平和市民のつどいの動画を制作し、令和3年8月22日(日)から東大和市公式動画チャンネルで配信した。 動画では、変電所の保存・改修工事内容の紹介、平和文集作品及び平和都市宣言の朗読等を行った。						
創出したレガシー	■平和意識の高揚が図られた。						



東京2020大会のパネル展示



ピース折鶴コーナー

項目番号	事業名	非核・平和図書展	取組課	中央図書館		
29	平和意識の高揚を図るため、平和に関する図書や資料の展示・貸出を実施する。					
実施内容	実施時期	8月	対象者	図書館利用者	参加者数	-
	平和意識の高揚を図るため、「東大和市平和月間」に合わせ、「戦争と人びとの暮らし」をテーマに、平和に関する図書や資料の展示・貸出を実施した。					
	実施時期	8月	対象者	図書館利用者	参加者数	-
	平和意識の高揚を図るため、「東大和市平和月間」に合わせ、「あの日々を忘れない」をテーマに、平和に関する図書や資料の展示・貸出を実施した。					
	実施時期	8月	対象者	図書館利用者	参加者数	-
平和意識の高揚を図るため、「東大和市平和月間」に合わせ、「ここまでの平和、これからの平和」をテーマに、平和に関する図書や資料の展示・貸出を実施した。						
実施時期	7月～9月	対象者	図書館利用者	参加者数	-	
「東京2020オリンピック・パラリンピック・平和図書展 ～みんなで盛り上げようオリンピック・パラリンピック～」を、中央図書館、桜が丘図書館、清原図書館で実施した。 オリンピック、パラリンピックに関する資料及び非核・平和に関する図書の展示・貸出を実施した。						
創出したレガシー	■平和意識の高揚が図られた。					

取組方針5 観光及び産業の振興と多言語対応

項目番号	30	事業名	あなたが主役 東大和でおもてなし～英語で地域を紹介してみよう Let us guide You ～			取組課	中央公民館
事業内容	市内を英語で案内するために必要な知識や、まちを案内するためのコツなどを英語で学ぶ講座を実施する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	1月	対象者	市民	参加者数	19人
	海外からの来訪者を受け入れるための基礎知識を習得することができる講座を3回実施した。講座では、市内を案内するために必要な英語や、案内するための要点を英語で学習した。また、今回の講座では、市内の五日市憲法発見の地を巡るため、事前学習とガイド体験をフィールドワークで実施した。						
	平成31年度	実施時期	1月～2月	対象者	市民	参加者数	34人
	海外からの来訪者を受け入れるための基礎知識を習得することができる講座を4回実施した。講座では、インバウンドの現状と課題及びグループワークや、市内各所を車で巡回し、英語で紹介するガイド実習等を行った。						
令和2年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
令和3年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-	
	(この年度は実施されなかった)						

創出したレガシー

- 観光及び産業の活性化が図られた。
- 地域文化や国際文化の理解促進が図られた。







フィールドワークの様子




おもてなしの基本マナー講義の様子

項目番号 31	事業名	ヒガシヤマト未来大学狭山班 ミン、パクル。			取組課	中央公民館	
事業内容	自宅の一部などを「宿屋」にする「民泊」について学ぶ講座を実施する。						
実 施 内 容	平成 30 年度	実施時期	7月・9月	対象者	高校生以上	参加者数	29人
	東大和市の観光地化を推進するとともに地域活性化に取り組むことを目的に、自宅の一部などを「宿屋」にする「民泊」について学び、実現化に挑戦する講座を5回実施した。講座では、宿泊だけでなく、市内の観光情報や魅力を市内外に発信できるよう、市内の史跡等を訪問して理解を深めた。						
	平成 31 年度	実施時期	9月～11月	対象者	高校生以上の市民	参加者数	14人
	東大和市の観光地化を推進するとともに地域活性化に取り組むことを目的に、自宅の一部などを「宿屋」にする「民泊」について学び、実現化に挑戦する講座を4回実施した。講座では、宿泊だけでなく、市内の観光情報や魅力を市内外に発信できるよう、市内の史跡等を訪問して理解を深めた。						
内 容	令和 2 年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。						
創出した レガシー	令和 3 年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	■観光及び産業の活性化が図られた。						
							
講座「ミン、パクル。」の様子				講座「フットパス活動と民泊」の様子			

項目番号 32	事業名 観光マップの作成	取組課	産業振興課				
事業内容	東大和市の魅力を発信する観光マップ（多言語対応）を作成する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	2月28日（金）	対象者	東大和市に関心のある方	参加者数	発行数2.5万部
	令和2年度	実施時期	通年	対象者	東大和市に関心のある方	参加者数	-
	令和3年度	実施時期	通年	対象者	東大和市に関心のある方	参加者数	-
	創出したレガシー	■観光及び産業の活性化が図られた。					
							
	平成31年度作成 東大和市観光マップ			平成31年度作成 東大和市観光マップ			

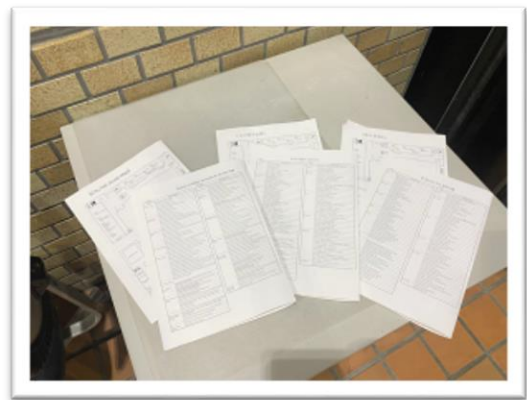
項目番号 33	事業名 観光ボランティアガイド養成講座	取組課 産業振興課		
事業内容 観光ボランティアガイドの育成のために、養成講座を開催する。				
実 施 内 容	平成30年度	実施時期 11月・12月	対象者 市民等 (高校生以上)	参加者数 28人
	地域の歴史、文化、自然などの観光資源について知識を深め、市内外の方に東大和の魅力を広めるため、観光ガイドを養成する講座を2回実施した。 講座では「写真で見る撮る多摩湖の自然」をテーマに、都立狭山公園内の散策や、写真講座を実施した。また「写真で見る撮る西武鉄道拝島線の歴史」をテーマに、西武鉄道玉川上水車両基地の見学や写真講座等を実施した。			
	平成31年度	実施時期 11月・12月	対象者 市民等 (高校生以上)	参加者数 26人
	地域の歴史、文化、自然などの観光資源について知識を深め、市内外の方に東大和の魅力を広めるため、観光ガイドを養成する講座を2回実施した。 講座では、ガイドのスキルアップを目的に、市外観光地（川越市）でのガイド実技の現地研修を実施した。また、東大和市観光ボランティアガイドによる、ガイドとしての基本姿勢、役割、接遇（おもてなし）及び、東大和市の歴史にまつわる座学を合わせて実施した。			
	令和2年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。				
令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -	
創出した レガシー	■観光及び産業の活性化が図られた。			
				
平成30年度実施 講座の様子		平成31年度実施 講座の様子		

項目番号 34	事業名 観光案内板の多言語対応	取組課	産業振興課	
事業内容	市内に設置している観光案内板を多言語化する。			
実施内容	平成30年度	実施時期 -	対象者 観光客等	参加者数 -
	既存の観光案内版1か所について、多言語に対応したものに更新するための検討を行った。			
	平成31年度	実施時期 3月17日(火)	対象者 上北台駅利用者等	参加者数 -
	平成28年度に作成した上北台駅前の観光案内板について、東京観光財団の区市町村観光インフラ整備支援補助金を活用し、日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語での標記に更新した。			
	令和2年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
	平成31年度に更新した案内板を活用した。			
	令和3年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
	平成31年度に更新した案内板を活用した。			
創出したシグチャー	■観光及び産業の活性化が図られた。			
				
改修後の案内板				

項目番号	事業名	庁舎案内用リーフレットの多言語対応	取組課	総務管財課			
35							
事業内容	市役所に設置している庁舎案内用リーフレットを多言語化する。						
実施内容	平成30年度	実施時期	-	対象者	-	参加者数	-
	平成31年度	実施時期	3月	対象者	来庁者	参加者数	
	来庁された外国人に対する利便性の向上を目的に、庁舎案内用リーフレットの多言語化（英語、中国語、韓国語で作成）を行った。作成したリーフレットは、市役所1階市民ロビーに設置し、来庁者が自由に活用できるようにした。						
	令和2年度	実施時期	通年	対象者	来庁者	参加者数	-
市役所1階市民ロビーにリーフレットを設置して配布を行った。							
令和3年度	実施時期	通年	対象者	来庁者	参加者数	-	
市役所1階市民ロビーにリーフレットを設置して配布を行った。							
創出したレガシー	■外国人が安心して生活できる環境が整備された。						



市役所1階市民ロビー（パンフレットラック）



多言語リーフレット

項目番号 36	事業名 総合案内板の多言語対応	取組課	企画課	
事業内容	市内に設置している総合案内板を多言語化する。			
実施内容	平成30年度	実施時期 -	対象者 -	参加者数 -
	平成31年度	実施時期 8月～9月	対象者 外国人	参加者数 -
	令和2年度	実施時期 通年	対象者 外国人	参加者数 -
	令和3年度	実施時期 通年	対象者 外国人	参加者数 -
	市内3か所（東大和市駅前、上北台駅前、玉川上水駅前）に設置している総合案内板の案内情報の標記を更新するとともに多言語化し、外国人来訪者の受入体制の整備を行った。			
	平成31年度に設置した総合案内板を引き続き活用した。			
	平成31年度に設置した総合案内板を引き続き活用した。			
	平成31年度に設置した総合案内板を引き続き活用した。			
創出したしグシー	■外国人が安心して生活できる環境が整備された。			



東大和市駅前 総合案内



玉川上水駅前 総合案内

6 トピックス

(1) 東大和市立小・中学校における取組内容

東京2020大会の意義やスポーツの価値についての学習効果を一層高めるとともに、大会への関わりを一生に一度の経験として子ども達の心に強く刻み込むため、市では平成26年度から東京都教育庁が実施するオリンピック・パラリンピック教育を推進し、市内15校全校で取り組んできました。

【育成すべき人間像】

「オリンピック・パラリンピックの価値・精神」及び「東京 2020 大会ビジョン」等を踏まえ、本教育を通じ、次のような人間の育成を目標とする。

- (1) 自己を肯定し、自らの目標を持って、自らのベストを目指す意欲と態度を備えた人間
- (2) スポーツに親しみ、知・徳・体の調和のとれた人間
- (3) 日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動できる国際感覚を備えた人間
- (4) 多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できる人間



「東京都オリンピック・パラリンピック教育」実施方針より抜粋

オリンピック・パラリンピック教育を推進するための優れた取組を実施し、これまでにオリンピック・パラリンピック教育推進事業アワード校の指定を受けた小・中学校は下表のとおりです。

年 度	指定校数	備 考
平成26年度	-	
平成27年度	-	
平成28年度	1校	第六小学校
平成29年度	2校	第六小学校、第五中学校
平成30年度	2校	第六小学校、第五中学校
平成31年度	2校	第六小学校、第八小学校
令和2年度	3校	第六小学校、第八小学校、第二中学校
令和3年度	2校	第三小学校、第六小学校

オリンピック・パラリンピック教育推進事業アワード校の取組内容

オリンピック・パラリンピック教育を推進するための優れた取組を実施し、オリンピック・パラリンピック教育推進事業アワード校の指定を受けた小・中学校のうち、第六小学校、第八小学校、第二中学校の取組内容は、以下のとおりです。

(1) 東大和市立第六小学校											
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統文化に触れたり、その道に精通した人と関わったりすることにより、日本文化に愛着をもち、外国の人々にも伝えたいという気持ちを養います。 児童の体力向上、運動の習慣化を図るため、体育設備環境を整えたり、維持したりします。 										
取組内容	<p>パラリンピアンを招待し、障害者の方々の生活についての講話や、競技用車いすを用いた車いすバスケットボール体験を実施しました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">活動名称</td> <td>車いすバスケットボール</td> </tr> <tr> <td>対象学年</td> <td>第6学年</td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>令和2年12月21日(月)</td> </tr> <tr> <td>講師</td> <td>多智 利枝氏(ソウル1988パラリンピック出場)他2人</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <p>講師には多智 利枝氏他2人を招待し、障害者の方々の生活について講話していただきました。</p> <p>その後、競技用車いすで車いすバスケットボールの体験を行いました。体験を通して、障害者スポーツへの関心が高まり、障害があってもスポーツができることへの視野が広がりました。</p> <p>障害について深く考えることができ、障害のある方々との関わり方を考えるきっかけとなりました。</p> </td> </tr> </table>	活動名称	車いすバスケットボール	対象学年	第6学年	実施時期	令和2年12月21日(月)	講師	多智 利枝氏(ソウル1988パラリンピック出場)他2人	内容	<p>講師には多智 利枝氏他2人を招待し、障害者の方々の生活について講話していただきました。</p> <p>その後、競技用車いすで車いすバスケットボールの体験を行いました。体験を通して、障害者スポーツへの関心が高まり、障害があってもスポーツができることへの視野が広がりました。</p> <p>障害について深く考えることができ、障害のある方々との関わり方を考えるきっかけとなりました。</p>
活動名称	車いすバスケットボール										
対象学年	第6学年										
実施時期	令和2年12月21日(月)										
講師	多智 利枝氏(ソウル1988パラリンピック出場)他2人										
内容	<p>講師には多智 利枝氏他2人を招待し、障害者の方々の生活について講話していただきました。</p> <p>その後、競技用車いすで車いすバスケットボールの体験を行いました。体験を通して、障害者スポーツへの関心が高まり、障害があってもスポーツができることへの視野が広がりました。</p> <p>障害について深く考えることができ、障害のある方々との関わり方を考えるきっかけとなりました。</p>										
											
車いすバスケットボールの体験	車いすバスケットボールの体験										

(2) 東大和市立第八小学校

- 事業目標
- ・自己を肯定し、自らの目標を持って、自らのベストを目指す意欲と態度を備えた児童を育成します。
 - ・スポーツに親しみ、知・徳・体の調和のとれた児童を育成します。
 - ・日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動できる国際感覚を備えた児童を育成します。
 - ・多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できる児童を育成します。

取組内容

スポーツの意義や精神を学ぶとともに、アスリートや指導者との直接的な交流活動を各学年で実施しました。

対象学年	取組名称	内容
第2学年	「ボッチャ体験をしよう」	ボッチャ体験を通して、障害者スポーツのルールを理解すると共に、障害者のために工夫された運動の魅力を学びました。
第3学年	「世界ともだちプロジェクト 外国について調べよう」	世界ともだちプロジェクトとして指定されている国の食事や、風習等の文化を調べ、発表会や廊下掲示を行うことで、国際理解の基礎を醸成しました。
第4学年	「パラリンピック博士になろう」	東京2020大会で実施するパラリンピック競技について、ルールやその面白さについて調べ、ポスター形式にまとめ、交流を行いました。
第5学年	「ヒップホップダンスを体験しよう」	基本のステップを講師から学び、自主的にダンスに取り組み、その成果を発表会として披露し、チームワークや運動の楽しさ等を共有しました。
第6学年	「アルティメット体験をしよう」	世界大会で優勝経験のある本田 雅一氏（アルティメット元日本代表監督）からディスクの操作方法や世界大会で経験した話を聞くことで、フェアプレーやチームワークの精神を学びました。

上記取組に加えて、第三学年では、神保 康広氏（アテネ2004パラリンピック等に出場）を招待して、「明日チャレ！スクール」を実施し、多様性と共生社会についての講演や、車いすバスケットボールを体験しました。



車いすバスケットボールの体験



ボッチャの体験

(3) 東大和市立第二中学校

事業目標

- 世界の課題や日本とのつながりを理解し、自分たちにできることを考えようとする生徒を育成します。
- 開発途上国の文化や生活、オリンピック・パラリンピックの精神を知り、異文化に対する理解を深めようとする生徒を育成します。
- 外国の人々との交流を積極的にもち、自分の考えを発信できる生徒を育成します。

取組内容

(1) JICA海外協力隊の経験者や研究員を講師として招待し、国際理解やSDGsについて学びました。

対象学年	第1・2学年
実施時期	令和2年9月
講師	JICA海外協力隊の経験者や研修員
内容	JICA海外協力隊の経験者から、他国の生活や文化についての講話をしていただき、SDGsの視点を通して自己の生活を振り返ったり、日本の伝統文化と比較したりするなど、異文化を理解しながら多様性を認め合うきっかけとなりました。

(2) 英語指導助手との交流を通して異文化理解やコミュニケーション能力の向上を図りました。

対象学年	全学年
実施時期	通年
講師	英語指導助手（外国人）
内容	イングリッシュルームにおいて、英語科の授業や放課後等に英語指導助手との交流をすることを通して、異文化理解やコミュニケーション能力の向上を図りました。



JICA経験者による講義



英語指導助手との交流

(2) 東京2020聖火リレートーチ及びユニフォームの展示

日 時	令和3年10月15日（金）から	
場 所	東大和市立体育館（東大和市桜が丘2-167-13）	
内 容	市内在住の東京2020オリンピック・パラリンピック聖火ランナーから、東京2020聖火リレートーチ及びユニフォームの寄贈があったことから、東大和市立体育館1階ロビー展示棚において東京2020聖火リレートーチ及びユニフォームの展示を行いました。	
寄贈式	日 時	令和3年9月22日（水）午後3時45分から
	寄贈者	<ul style="list-style-type: none"> ・寺島 由紀夫氏（東京2020オリンピック聖火ランナー） ・多智 利枝氏（東京2020パラリンピック聖火ランナー）
	寄贈品	<p>【寺島 由紀夫氏からの寄贈品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック聖火リレートーチ ・東京2020オリンピック聖火リレーランナーユニフォーム <p>【多智 利枝氏からの寄贈品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020パラリンピック聖火リレートーチ ・東京2020パラリンピック聖火リレーランナーユニフォーム



寄贈者の寺島 由紀夫氏



寄贈者の多智 利枝氏



寄贈式



市民体育館の展示

(3) 各種開催気運醸成事業

①オリンピック・パラリンピック展

日 時	令和2年2月14日（金）から2月28日（金）まで
会 場	市役所1階 市民ロビー
内 容	<p>東京2020大会の開催気運醸成を図るため、オリンピック・パラリンピック展を開催しました。</p> <p>オリンピック・パラリンピック展では、東京1964オリンピックの開催に向けて、大和町（現東大和市）で行われた取組内容の紹介や、審判員として参加した方に配布された記念のメダル等を展示しました。</p> <p>また、ストックマンデビル1984パラリンピックで市職員がスラローム競技で金メダルを獲得したことを紹介するパネルや、その際に獲得した金メダル等を、当時の記録写真と共に展示しました。</p> <p>【内 容】</p> <p>(1) 東京1964オリンピックと大和町</p> <p>(2) ストックマンデビル1984パラリンピック ～東大和市職員が金メダルを獲得～</p> <p>(3) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会概要</p>



展示の様子



展示品



展示品



ストックマンデビル1984
パラリンピックの写真



②大会招致決定から継続して実施した取組内容

取組期間	主な取組内容
平成26年度から令和3年度まで	<p>(1) 東京都から提供された啓発品を活用し、東京2020大会の開催気運醸成を図りました。</p> <p>ア. うまかんベェ～祭りや東やまと産業まつり等、市主催行事での啓発品の配布(オリンピックガイド、ピンバッチ、チラシ、パンフレット等)</p> <p>イ. 公共施設での啓発品掲出(ポスター、のぼり旗等)</p> <p>ウ. 市職員のピンバッチ着用</p> <p>(2) 都補助金等を活用して、東大和市成人式にて東京2020大会の開催気運醸成を図りました。</p> <p>ア. 啓発品の配布(スポーツタオル等)</p> <p>イ. パネル等の展示</p>

7 東大和市にゆかりのある選手

東京2020大会では、東大和市出身の2人の選手が野球及びゴールボールの競技において活躍しました。

(1) 東京2020オリンピック競技大会出場選手

氏名	菊池 涼介 選手																										
競技名	野 球																										
プロフィール	出身地	東大和市																									
	生年月日	1990年3月11日																									
	所属	広島東洋カープ																									
	ポジション	内野手																									
大会の記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日 時</th> <th>対戦国</th> <th>試合結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1戦</td> <td>7月28日(水)</td> <td>ドミニカ共和国</td> <td>4-3で勝利</td> </tr> <tr> <td>第2戦</td> <td>7月31日(土)</td> <td>メキシコ</td> <td>7-4で勝利</td> </tr> <tr> <td>第3戦</td> <td>8月2日(月)</td> <td>アメリカ</td> <td>7-6で勝利</td> </tr> <tr> <td>準決勝</td> <td>8月4日(水)</td> <td>韓国</td> <td>5-2で勝利</td> </tr> <tr> <td>決勝</td> <td>8月7日(土)</td> <td>アメリカ</td> <td>2-0で勝利</td> </tr> </tbody> </table> <p>菊池選手は第1, 2, 3戦及び決勝に二塁手として先発出場しました。</p>				日 時	対戦国	試合結果	第1戦	7月28日(水)	ドミニカ共和国	4-3で勝利	第2戦	7月31日(土)	メキシコ	7-4で勝利	第3戦	8月2日(月)	アメリカ	7-6で勝利	準決勝	8月4日(水)	韓国	5-2で勝利	決勝	8月7日(土)	アメリカ	2-0で勝利
	日 時	対戦国	試合結果																								
第1戦	7月28日(水)	ドミニカ共和国	4-3で勝利																								
第2戦	7月31日(土)	メキシコ	7-4で勝利																								
第3戦	8月2日(月)	アメリカ	7-6で勝利																								
準決勝	8月4日(水)	韓国	5-2で勝利																								
決勝	8月7日(土)	アメリカ	2-0で勝利																								
菊池選手からのメッセージ	<p>東大和市出身者として東京五輪で金メダルを獲得できたことを大変嬉しく思います。</p> <p>東大和市の皆様からの熱い応援、ありがとうございました。</p>																										
ゴールドポストの設置	<p>内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局と日本郵便株式会社は、菊池選手の金メダル獲得を称え、郵便ポストを金色に塗り替えた「ゴールドポスト」を市内に設置しました。</p> <p>【設置日】 令和4年1月28日(金)</p> <p>【設置場所】 上仲原公園北西 中央通り沿いの公道 (東大和市仲原1-8-7)</p>																										
																											
菊池 涼介選手		ゴールドポストの設置																									

(2) 東京2020パラリンピック競技大会出場選手

氏名	川嶋 悠太 選手																										
競技名	ゴールボール																										
プロフィール	出身地	東大和市																									
	生年月日	1994年9月24日																									
	所属	株式会社アシックス（出場時）																									
	ポジション	センター																									
大会の記録	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日時</th> <th>対戦国</th> <th>試合結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予選第1戦</td> <td>8月25日（水）</td> <td>アルジェリア</td> <td>13-4で勝利</td> </tr> <tr> <td>予選第2戦</td> <td>8月27日（金）</td> <td>アメリカ</td> <td>11-1で勝利</td> </tr> <tr> <td>予選第3戦</td> <td>8月28日（土）</td> <td>リトアニア</td> <td>10-2で勝利</td> </tr> <tr> <td>予選第4戦</td> <td>8月29日（日）</td> <td>ブラジル</td> <td>3-8で敗北</td> </tr> <tr> <td>準々決勝</td> <td>8月31日（火）</td> <td>中国</td> <td>4-7で敗北</td> </tr> </tbody> </table> <p>川嶋選手は、第1、3、4戦及び準々決勝に出場しました。 日本代表は、準々決勝敗退となり、最終順位は5位となりました。</p>				日時	対戦国	試合結果	予選第1戦	8月25日（水）	アルジェリア	13-4で勝利	予選第2戦	8月27日（金）	アメリカ	11-1で勝利	予選第3戦	8月28日（土）	リトアニア	10-2で勝利	予選第4戦	8月29日（日）	ブラジル	3-8で敗北	準々決勝	8月31日（火）	中国	4-7で敗北
	日時	対戦国	試合結果																								
予選第1戦	8月25日（水）	アルジェリア	13-4で勝利																								
予選第2戦	8月27日（金）	アメリカ	11-1で勝利																								
予選第3戦	8月28日（土）	リトアニア	10-2で勝利																								
予選第4戦	8月29日（日）	ブラジル	3-8で敗北																								
準々決勝	8月31日（火）	中国	4-7で敗北																								
川嶋選手からのメッセージ	<p>このたびは、東京パラリンピック期間中のたくさんの応援をありがとうございました。</p> <p>結果としては準々決勝敗退となり、最終順位は5位となりました。とても悔しい結果ですが、今もっているゴールボール男子チームの力を全て出し切れたと思います。このような戦いができたのも東大和市の皆様のおかげだと思っています。</p> <p>パラリンピックは終了しましたが、今後もゴールボールチームへのご声援よろしく願いいたします。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>																										
																											
川嶋 悠太 選手		練習の様子																									

※写真提供：一般社団法人日本ゴールボール協会提供

資 料

■ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の概要

●大会ビジョン

「スポーツには世界と未来を変える力がある。」

●第32回オリンピック競技大会

- ・会 期 令和3年7月23日（金）から8月8日（日）まで
- ・競 技 数 33競技（うち追加競技：野球・ソフトボール、空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィン）
- ・会 場 数 42会場（都内24会場、都外18会場）
- ・参 加 国 等 205の国・地域及び難民選手団
- ・参 加 人 数 選手11,417人（うち日本選手団583人）
- ・日本のメダル数 金27個、銀14個、銅17個

●東京2020パラリンピック競技大会

- ・会 期 令和3年8月24日（火）から9月5日（日）まで
- ・競 技 数 22競技（うち新競技：バトミントン、テコンドー）
- ・会 場 数 21会場（都内15会場、都外6会場）
- ・参 加 国 等 162の国・地域及び難民選手団
- ・参 加 人 数 選手4,403人（うち日本選手団254人）
- ・日本のメダル数 金13個、銀15個、銅23個

◆東京2020大会延期に関する経緯

（大会組織委員会公表資料「東京2020大会の振り返りについて」より）

令和2年	1月30日	世界保健機関（WHO）が、新型コロナウイルス感染症について「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」に該当すると発表
	3月11日	WHOが、新型コロナウイルス感染症について「パンデミック（世界的な大流行）」に至っているとの認識を公表
	3月12日	オリンピック聖火リレー聖火採火式（翌13日、ギリシャ国内の聖火リレーを中止）、3月20日航空自衛隊松島基地到着
	3月22日	大会組織委員会会長、IOC会長による電話会談 - IOCは、大会組織委員会、日本政府、東京都と議論を開始し、延期を含め4週間以内に結論を出すことを発表
	3月24日	総理大臣、大会組織委員会会長、IOC会長、東京都知事らによる電話会談 - 遅くとも2021年の夏までに東京オリンピック・パラリンピックを開催するという合意
	3月24日	国内の聖火リレーの延期を発表（26日開始予定）
	3月26日	「新たな出発本部」の設置
	3月30日	大会組織委員会会長、IOC会長、東京都知事、オリンピック・パラリンピック担当大臣で新日程合意 オリンピック：2021年7月23日から8月8日まで パラリンピック：2021年8月24日から9月5日まで

■ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組方針

平成30年5月18日に、東大和市における東京2020大会に関する取組方針を策定しました（令和3年3月31日改訂）。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組方針

（平成30年5月18日市長決裁）

（令和 3年3月31日 改訂）

1 趣旨

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）の開催に向け、東大和市の基本的な考え方や取組項目をまとめ、共通認識の下で各取組を推進していくことを目的として、ここに「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組方針」を策定します。

2 基本的な考え方

東京2020大会の開催に向け、東大和市は、開催都市の一員として、関係団体等と連携・協力をし、大会の成功に向けた取組を推進していきます。

また、この東京2020大会を東大和市の地域活性化の好機と捉え、東大和市第二次基本構想に定める将来都市像「人と自然が調和した生活文化都市 東大和」の実現に向けた原動力となるよう、有形・無形のレガシーの創出に取り組んでいきます。

3 取組方針

上記の基本的な考え方を踏まえるとともに、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が大会開催準備の枠組みを提供する基本的な計画として策定した「東京2020大会開催基本計画」（2015年2月）や東京都が2020年のその先を見据え、価値あるレガシーを残すための取り組みをまとめた「2020年に向けた東京都の取組」（2017年12月：東京都）等の内容を踏まえ、整合性をとりながら、以下に東大和市の東京2020大会の開催に向けた5つの取組方針を定めます。

【5つの取組方針】

- 1 次世代を担う人材育成
- 2 スポーツ及び障害者スポーツの普及・啓発と健康増進
- 3 東京2020大会開催への協力と気運醸成
- 4 文化振興及び国際交流の推進と平和意識の高揚
- 5 観光及び産業の振興と多言語対応

4 取組期間

平成30年（2018年）5月18日から令和4年（2022年）3月31日までとします。

5 各方針の内容等

（取組方針1） 次世代を担う人材育成

次世代を担う子ども達にとって、東京2020大会の記憶が後世に残ることを目指した取組を行います。

また、オリンピック・パラリンピック教育を通して、オリンピック憲章の精神を学ぶとともに、豊かな国際感覚や多様性を尊重する意識等の醸成を図り、バランスの取れた人材を育成します。

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達を対象とした大会開催気運醸成の取組実施 オリンピック・パラリンピック教育推進校事業実施 スポーツ及び障害者スポーツ事業の実施
創出されるレガシー	<ul style="list-style-type: none"> 東京2020大会の感動や記憶の共有 次世代を担う子ども達の多様性を尊重する意識・態度や国際感覚の醸成 障害者や共生社会に関する理解促進
関係課	企画課、障害福祉課、教育指導課、社会教育課

(取組方針2) スポーツ及び障害者スポーツの普及・啓発と健康増進

スポーツ及び障害者スポーツ等に関する事業を実施するとともに、体育施設等のバリアフリー化等を行い、スポーツに親しむ環境づくりを推進し、スポーツ実施率の向上や健康増進を図ります。

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ及び障害者スポーツ事業の実施（再掲） 健康増進事業の実施 体育施設等のバリアフリー化等
創出されるレガシー	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ実施率の向上 障害者や共生社会に関する理解促進（再掲） 運動習慣定着による健康増進 スポーツや健康づくりに親しむ環境整備
関係課	高齢介護課、健康課、障害福祉課、社会教育課

(取組方針3) 東京2020大会開催への協力と気運醸成

東京2020大会を支えるボランティア育成を推進するとともに、ボランティア文化の定着を図ります。また、積極的に大会開催気運醸成に取り組むことで、東京2020大会を盛り上げていきます。

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 東京2020大会を支えるボランティア育成 大会開催気運醸成の取組実施や啓発品の掲出
創出されるレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア人口の増 ボランティア活動参加意識の醸成 東京2020大会の感動や記憶の共有（再掲）
関係課	企画課、地域振興課、全課

(取組方針4) 文化振興及び国際交流の推進と平和意識の高揚

東京2020大会の開催を契機としてスポーツのみならず、文化に親しむ環境づくりを推進し、地域文化や国際文化の理解促進を図ります。また、オリンピック憲章の精神を鑑み、平和な社会の実現を目指し、平和意識の高揚に取り組んでいきます。

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化振興事業の実施 国際交流事業の実施 平和事業の実施
創出されるレガシー	<ul style="list-style-type: none"> 地域文化や国際文化の理解促進 外国人居住者との交流推進 平和意識の高揚
関係課	地域振興課、社会教育課、中央公民館、中央図書館

(取組方針5) 観光及び産業の振興と多言語対応

観光ボランティアの育成に努め、市の産業や観光に関する魅力を国内外に向けて発信していきます。また、公共施設、市内の表示、案内板及び標識の多言語対応を推進します。

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・観光及び産業に関する事業の実施 ・観光及び産業に関する対外的な情報発信 ・観光ボランティアの育成 ・公共施設、市内の表示、案内板及び標識の多言語化の検討及び実施
創出されるレガシー	<ul style="list-style-type: none"> ・観光及び産業の活性化 ・外国人が安心して生活できる環境の整備
関係課	総務管財課、産業振興課、地域振興課、環境課、都市計画課、土木課、社会教育課、中央公民館、中央図書館

6 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が進む中、令和2年(2020年)3月に、アスリート及び観客の安心・安全を確保することが最も重要であるとの観点から、国際オリンピック委員会(IOC)と東京2020組織委員会から東京2020大会の1年延期が発表されました。
- これを受け、本方針の取組期間を見直す必要が生じたことから、令和3年(2021年)3月に、改訂を行いました。
- (2) 本方針に基づく取組内容については、実施計画を策定のうえ、推進していくものとします。
- (3) 各取組内容については、関係課が主体的に推進し、他に関係課等がある場合は、当事者間で連携や調整を図り、推進していくものとします。
- (4) 本方針に基づく取組についての進行管理は企画課が行うこととします。

■ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部要綱

平成30年5月8日に、東大和市における東京2020大会に関する取組事項を総合的に検討する会議体を設置しました。

東大和市東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部要綱

(設置)

第1条 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組（以下「東京2020大会に向けた取組」という。）の推進、進行管理等を行うため、東大和市東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部（以下「本部」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 本部は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 東京2020大会に向けた取組に係る実施計画の策定及び推進に関すること。
- (2) 東京2020大会に向けた取組の進行管理に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。

- 2 本部長は、市長をもって充てる。
- 3 副本部長は、副市長及び教育長をもって充てる。
- 4 本部員は、部長及び議会事務局長をもって充てる。
- 5 本部長は、必要があると認められた場合には、本部の下に部会を設置することができる。

(本部長及び副本部長)

第4条 本部長は、本部を代表し、これを総括する。

- 2 副本部長は、本部長を補佐し、本部長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 前項の規定により副本部長が本部長の職務を代理する場合は、副市長である副本部長、教育長である副本部長の順序による。

(会議)

第5条 本部の会議は、本部長が必要に応じて招集し、本部長が議長となる。

(庶務)

第6条 本部の庶務は、企画財政部企画課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、本部の運営に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則（平成30年5月8日市長決裁）

- 1 この要綱は、平成30年5月8日から施行する。
- 2 この要綱は、令和4年3月31日限り、その効力を失う。

附 則（平成30年6月15日市長決裁）

この要綱は、平成30年6月15日から施行する。

附 則（令和3年3月31日市長決裁）

この要綱は、令和3年3月31日から施行する。

■ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会要領

平成30年7月11日に、東大和市における東京2020大会に向けた取組内容に関する事項を検討する会議体を設置しました。

東大和市東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会要領

(趣旨)

第1条 この要領は、東大和市東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部要綱(平成30年5月8日市長決裁)第3条第5項の規定に基づき、東大和市東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進部会(以下「部会」という。)の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 部会は、次に掲げる事項について調査及び検討を行い、その結果を本部長に報告する。

- (1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組(以下「東京2020大会に向けた取組」という。)に係る実施計画に関すること。
- (2) 東京2020大会に向けた取組に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、本部長が必要と認める事項

(組織)

第3条 部会は、別表に定める委員をもって組織する。ただし、本部長は、前条各号に掲げる事項について調査及び検討を行うために必要があると認めるときは、別表に定める委員以外の課長又は副参事の職にある者を委員に任命することができる。

- 2 部会に部会長及び副部会長を置く。
- 3 部会長は、企画財政部企画課長の職にある者をもって充てる。
- 4 副部会長は、社会教育部社会教育課長の職にある者をもって充てる。
- 5 部会長は、必要があると認められた場合には、部会の下に作業部会を設置することができる。

(職務)

第4条 部会長は、部会を代表し、これを総括する。

- 2 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 部会の会議は、部会長が必要に応じて招集し、部会長が議長となる。

(意見等の聴取等)

第6条 部会は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明の聴取、資料の提出その他の協力を求めることができる。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、企画財政部企画課において処理する。

(補則)

第8条 この要領に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則(平成30年7月11日市長決裁)

- 1 この要領は、平成30年7月11日から施行する。
- 2 この要領は、令和4年3月31日限り、その効力を失う。

附 則(令和3年3月31日市長決裁)

この要領は、令和3年3月31日から施行する。

■ 東京2020参画プログラムの認証事業一覧

東京2020参画プログラムは、東京2020大会の開催気運醸成及びレガシーの創出に向けたアクションの促進を目的に、様々な組織・団体が実施するイベントや事業を、大会組織委員会が認証する取組です。

東大和市では、文化事業・スポーツ事業を中心に申請を行い、合計18事業が認証されました。

平成29年度 東京2020公認プログラム認証事業一覧		【6件】
No.	事業名	分野(テーマ)
1	あなたが主役 東大和でおもてなし(蔵敷公民館)	文化
2	ごはん留学～食文化を通じた国際交流～(中央公民館)	文化
3	第4回外国人と市民との交流会(蔵敷公民館)	文化
4	日本語学習ボランティア講座(地域振興課)	文化
5	ポッチャ大会(社会教育課)	スポーツ・健康
6	車いすバスケットボール大会(社会教育課)	スポーツ・健康

平成30年度 東京2020公認プログラム認証事業一覧		【4件】
No.	事業名	分野(テーマ)
1	第2回多摩湖音楽祭(多摩湖音楽祭実行委員会)	文化
2	平成30年度第51回東京都市町村総合体育大会(社会教育課)	スポーツ・健康
3	わくわくポッチャ市民大会(社会教育課)	スポーツ・健康
4	あなたが主役 東大和でおもてなし～英語で地域を紹介してみよう Let us guide you～(中央公民館)	文化

平成31年度 東京2020公認プログラム認証事業一覧		【5件】
No.	事業名	分野(テーマ)
1	車いすバスケットボール大会(社会教育課)	スポーツ・健康
2	第15回平和市民のつどい(社会教育課)	文化
3	第6回外国人と市民との交流会(中央公民館)	文化
4	市民文化祭(社会教育課)	文化
5	「BE A HERO」プロジェクト(企画課)	スポーツ・健康

令和2年度 東京2020公認プログラム認証事業一覧		【2件】
No.	事業名	分野（テーマ）
1	異文化体験・交流会（蔵敷公民館）	文化
2	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた気運醸成とスポーツの普及啓発（成人式での啓発品の配布等）（企画課）	スポーツ・健康

令和3年度 東京2020公認プログラム認証事業一覧		【1件】
No.	事業名	分野（テーマ）
1	わくわく満載 New Sports（社会教育課）	スポーツ・健康

■ 派遣職員の活動報告

東京2020大会の実施にあたり、平成28年度から市職員を大会組織委員会に派遣し、関係団体等との調整や、競技会場の運営等に携わってきました。

派遣先	(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
派遣期間	平成28年4月から令和3年9月末まで(5年半)

【主な業務内容】

時 期	内 容
平成28年4月～ 令和2年2月	総務局総合調整部において、下記の取組を行いました。 ①土地や施設等の借上げに関する規定等の作成 ②関係団体等との土地や施設等の借上げに関する調整
令和2年3月～ 令和3年9月	大会運営局会場マネジメント部において、下記の取組を行いました。 ①射撃競技運営に関する各種調整 (予算決算、スタッフ用宿泊施設の調整等) ②射撃競技関係団体等との調整

【派遣を終えて】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、東京2020大会の1年延期や、無観客での競技開催など、前例のない大会となりましたが、この東京2020大会に携わることができ、大変貴重な経験となりました。また、職員は様々な派遣元から派遣されていたため、最初は戸惑うこともありましたが、人脈の広がりや考え方の幅が広がるなど、自身にとって大きな財産となりました。今回の派遣で得られた経験を、今後の市の業務に活かしていきたいと考えております。

最後に、研修の機会を与えていただいた東大和市に感謝いたします。ありがとうございました。

佐藤 義昭

■ (参考) 東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー

(1) 東京2020オリンピック聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレーは、令和3年7月13日(火)に市内を走行する予定でしたが、開催方法の変更により、中止となりました。

【東京2020オリンピック聖火リレー概要】

公募等で選ばれた東京2020オリンピック聖火ランナー17人は、1人あたり約180mを走行し、次のランナーへトーチキス(中継)により聖火をつなぐ予定でした。

【東京2020オリンピック聖火リレールート(東大和市)】



(2) 東京2020パラリンピック聖火リレー

東京2020パラリンピック聖火リレーは、令和3年8月22日（日）に市内を走行する予定でしたが、開催方法の変更により、中止となりました。

【東京2020パラリンピック聖火リレー概要】

公募等で選ばれた東京2020パラリンピック聖火ランナー18人は、1人あたり約80mを走行し、次のランナーへトーチキス（中継）により聖火をつなぐ予定でした。

【東京2020パラリンピック聖火リレールート（東大和市）】





東京都

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
東大和市 報告書

発行 令和4年3月
東大和市 企画財政部 企画課